

## 令和3年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

### 【国語】

#### 1 採択教科用図書

- 光村図書

#### 2 採択理由

(1) 光村図書は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 国語科の目標を達成するために、教材を「本教材」「小教材」「コラム」「特設教材」で構成するなど、習得した「知識及び技能」を活用して「思考・判断・表現」を繰り返すことができるような構成の工夫が見られる。
- 主体的・対話的で深い学びが展開できるように、「学習の窓」で図解入りの解説を用いて汎用的な読みのポイントを分かりやすくするなどの工夫をしている。
- 「学習の窓」で「学習で用いる言葉」を説明し、生徒が学習用語を使用語彙として蓄積できるようにするなど、生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。

(2) 光村図書は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 巻頭資料「思考の地図」は国語のみならず様々な教科等で活用でき、自分の地域の課題について深く考え、解決に向け自分なりに実行していく力の育成につながる。
- 読書案内のページが充実しており、本地区の読書活動の充実につながる。
- 生徒が、これまでの学びや経験を生かしやすいように、関連する既習事項を提示し、領域を越えて学びをつないだり生かしたりできる場面を提示することで学ぶ目的を明確にし、意欲を高める工夫をしている。
- 自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるようにするために、地域の職業や話題等について情報を集め、紙面にまとめたり意見文を書いたりしながら、地域について知ったり考えたりすることができるようになっている。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、光村図書の教科用図書が最適であるとして採択した。